大阪経大学会「Working Paper」刊行内規

1993年10月1日制定 2003年6月6日改正 2007年7月6日改正 大阪経大学会

- 1 .大阪経大学会(以下「学会」という。)は、学術研究成果の迅速な発表を目的として「Working Paper」を刊行する。
- 2.「Working Paper」には通号を付し、原則として以下のとおり刊行する。
 - (1)発行頻度 不定期
 - (2)規 格 A-4判
 - (3) 学会に5部提出すること。
 - (4)作成はタイトル名を学会事務局へ通知し、通号を確認した上で本人が必要部数を作成するか、または学会事務局を通じて外部業者に作成を委託する。
 - (5)2万円を限度として大阪経大学会の負担とし、それ以上必要な場合は、自己負担とする。
 - (6)表紙には「Osaka University of Economics Working Paper Series」の文言、通号および発行年月を記載する。
- 3. 執筆資格は「『大阪経大論集』内規」の投稿資格(1)~(3)に準ずる。共著の場合、第 1著者がこの資格を有する。
- 4. その他刊行について調整・協議が必要な場合は、学会評議員会で決定する。
- 5.この内規の改廃は、正会員の議決によらなければならない。

以上